

# 試験合格者アンケート

資格試験合格☆誠におめでとうございます！

資格・研修委員会では合格者の皆様へアンケートを実施し、全社員に資格取得のきっかけと環境をつくり、社員のスキルアップに役立てたいと思います。

つきましては、お手数をお掛けしますが、下記項目にご記入頂き、資格・研修委員会まで提出くださいます様、お願ひ申し上げます。

氏名：T・Y

①取得試験名：Oracle Certified Java Programmer, Bronze SE 7

①資格取得年月：平成 25 年 10 月

②取得試験名：Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 7

②資格取得年月：平成 26 年 4 月

受験回数

両方とも 1 回(上記試験を含む)

## Q1. 受験の動機を教えてください。

A1. 契約社員なので、契約の更新がなければ、求職活動をする必要があります。年齢が高いため、再就職が厳しいことが予想されます。子供もいるので、収入が途絶えるとかなり困ります。再就職に有利に働くよう早急に資格を取る必要があったので受験しました。  
また、仮に正社員になったとしても、出向先への面談で資格を保有していることは有利になると考えたことも動機のひとつになります。

## Q2. いつから勉強しましたか？

A2. 受験しようとした資格は特に受験日が決まっておらず、好きな日時で受験できます。その点を踏まえて、参考書を流し読みの間隔でサラッと最初から最後まで目を通して、1日30分前後で学習する場合、何日かかるのかを試算し、勉強計画が半年を超えないように、1日の勉強時間を再調整した上で勉強計画を立てます。計画の1週間後を受験ターゲット日と確定してから勉強を開始しました。計画を立てる準備期間と実際の勉強期間とで、トータル半年くらいかかっています。

## Q3. その勉強法を教えてください。

A3. 参考書を1回、流し読みの間隔で、最初から最後まで行い、何を勉強するのか大まかな概要を把握します。次に、同じ参考書を2回目は熟読し、練習問題で間違った箇所や重要点は色の違う付箋紙を貼り付けておきます。二度目の勉強が終わったら、3回目は、付箋を貼った箇所を重点に、間違った問題は再度間違えないよう、覚えきれていた重要な点はちゃんと覚えるよう学習します。この勉強を異なる2冊の参考書で行いました。この学習方法だと学習に時間がかかることがあります(特に2回目)。勉強計画の遅れが3日以上になった場合は、再度計画を立て直し、必要があれば、休日なども勉強時間に充てたり、日々の勉強時間を再調整したりし、当初の計画から大幅にズれないよう調整します。

## Q4. 活用した参考書やサイト、問題集等は何ですか？

A4. ①の資格で活用した参考書：  
Java プログラム Bronze SE7 スピードマスター問題集 著者：日本サード・パーティ株式会社 発行：翔泳社  
②の資格で活用した参考書：  
Java プログラム Silver SE7 スピードマスター問題集 著者：日本サード・パーティ株式会社 発行：翔泳社  
Java プログラム Silver SE7 著者：有限会社ナレッジデザイン 山本道子 発行：翔泳社

## Q5. 合格した時の感想は？

A5. うれしかった喜びよりは、ホッと安心した感が強かったです。TVゲームで例えるなら、「まずはステージ1クリア。全クリアまで、道のりはながいぞ」という感じです。動機が動機だけに、まだいくつか取得し続けなければいけないので、翌日には次の資格取得の計画に着手しておりました。あと2年間はこの状態が続くと考えております。

## Q6. 合格者からのアドバイスをお願いします！

働きながら勉強することは、きついです。お金も時間もそのことに充てざるを得なくなります。しかも、孤独な闘いが続きます。精神的にも疲労します。精神的なプレッシャーや肉体的疲労などが蓄積して体調くずくらいいなら、受験しない方がいいです。  
しかし、その予想される困難を承知した上で受験をするなら、何故受験するのか、何故その資格なのかを今一度考えることを進めます。考え方で、プレな動機を本人が理解したなら、どんな状況でもどんな勉強方法でも、合格へむけて取り組むはずです。逆に、思いつきだけで受験する方は、時間とお金を浪費する可能性が高いのではないかでしょう。勉強方法はいろいろありますが、それを模索する前に、まずは本当に資格が必要なのかを自問自答し、あなただけに適した動機をちゃんと見つけ出すことをお勧めします。

アンケートへのご協力、ありがとうございました！